

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

市議会だより

声のかけ橋

第38号

平成25年11月1日発行
豊後大野市議会

■ 9月定例会

● 一般会計補正予算、条例 2 ~ 3

● 決算を認定 4 ~ 5

● 9名の議員が市政を問う 12 ~ 20

■ 初めての議会報告会を開催 ... 22 ~ 23

■ **キラリ☆ひと言** 24



平 成25年第3回定例会は、9月3日から30日までの28日間の会期で開催しました。

初 日には、行政視察報告などが行われ、その後、決算認定や一般会計補正予算、「豊後大野市子ども・子育て会議条例の制定」など18議案と認定10件、報告3件、請願1件が提出されました。

9 月10日から2日間に行われた一般質問には9名の議員が登壇し、産業振興や太陽光発電、定住対策など、執行部と活発な論戦を展開しました。

(12〜20ページ参照)

一般会計補正予算(第2号)

6億5719万7千円

追加

《一般会計予算総額》

255億4897万4千円

朝倉文夫記念公園管理事業 2665万円



雨漏りに対する二重壁の設置工事を行うものです。

小学校建設事業 2億3750万2千円



三重第一小学校

小学校プールの改築工事を行うものです。
【対象校】三重第一、緒方

【その他の主な事業】

市道維持管理事業

2億 500万円

中学校管理事業

3499万2千円

スポーツ施設管理事業

3171万1千円

総

務・厚生文教・産業建設の3常任委員会が17日に開催され、付託された17議案と請願1件について、慎重に審査しました。

最

終日には、3常任委員会の委員長報告がそれぞれ行われ、「豊後大野市税条例の一部改正」などをはじめとする議案18件、認定10件、発議4件を原案のとおり可決しました。

今定例会には、延べ37人の方々が傍聴に訪れました。

適切かつ効率的な運営を図るため

豊後大野市営住宅条例の一部改正

管理代行制度を導入



市営住宅

徴

収率の向上が見込める管理代行制度により、全ての住宅の管理を大分県住宅供給公社に委託するものです。

家賃の決定や家賃、敷金その他の請求および減免に関すること以外の全ての権限や業務の代行が可能となります。

市民病院の財政状況などに鑑み

豊後大野市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正

病院事業管理者の給料月額を減額



豊後大野市民病院

市

民病院の財政状況などに鑑み、病院事業管理者の給料に関する減額の特例を定めるものです。

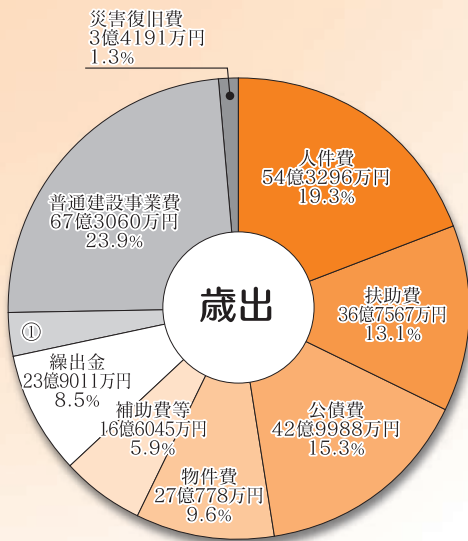
内容としては、平成25年10月1日から平成26年6月30日までの9カ月間、給料の4%を減額するものです。

認定

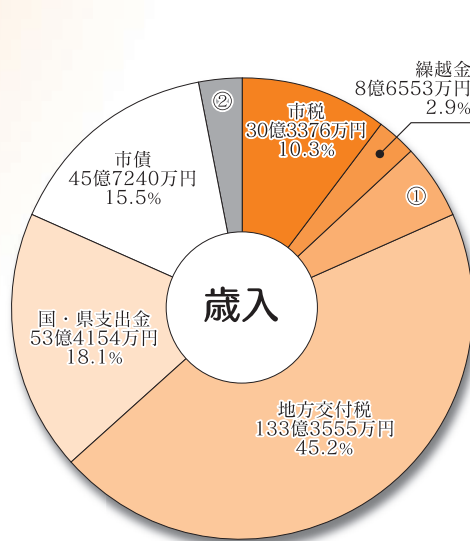
決算特別委員会（小野順一委員長）が、9月24日と26日の2日間にわたり開催され、一般会計、特別会計、上水道・病院事業特別会計の決算を審査しました。

いづれも慎重審査の結果、認定すべきものと決定し、9月30日の本会議で採決の結果、認定されました。

《一般会計決算の内訳》



- ①その他の経費 8億7092万円 (3.1%)
- 【内訳】
- ◆維持補修費 2億72万円 (0.7%)
 - ◆積立金 5億4111万円 (1.9%)
 - ◆投資・出資金・貸付金 1億2909万円 (0.5%)



- ①その他自主財源 15億4741万円 (5.2%)
- 【内訳】
- ◆分担金及び負担金 5億1012万円 (1.7%)
 - ◆使用料及び手数料 5億989万円 (1.7%)
 - ◆財産収入 7345万円 (0.2%)
 - ◆寄附金 2101万円 (0.1%)
 - ◆繰入金 1億1039万円 (0.4%)
 - ◆諸収入 3億2255万円 (1.1%)
- ②その他依存財源 8億3245万円 (2.8%)
- 【内訳】
- ◆地方譲与税 3億6613万円 (1.2%)
 - ◆地方交付金 4億6632万円 (1.6%)

合計 281億1028万円

合計 295億2863万円

《各会計の決算状況》

会計名		歳入	歳出
一般会計		295億2863万1千円	281億1028万3千円
特別会計	国民健康保険	54億4163万3千円	52億6009万9千円
	後期高齢者医療	5億7112万7千円	5億6716万3千円
	介護保険	63億4096万7千円	61億2826万6千円
	農業集落排水	2億3797万2千円	2億3281万8千円
	公共下水道	9462万3千円	9176万1千円
	浄化槽施設	4721万4千円	4600万6千円
	簡易水道	3億5609万6千円	3億2578万9千円
	計	130億8963万2千円	126億5190万2千円
合計		426億1826万3千円	407億6218万5千円

会計名		歳入	歳出	
企業会計	上水道	収益的収支	2億5716万6千円	2億140万7千円
		資本的収支	5211万2千円	1億5703万3千円
	病院事業	収益的収支	30億361万5千円	32億445万3千円
		資本的収支	1億1922万円	2億5033万6千円
合計		34億3211万3千円	38億1322万9千円	

基金 (貯金)

一般会計・特別会計

基金名		23年度末現在高	24年度末現在高
一般会計	財政調整基金	42億5816万円	51億 515万7千円
	減債基金	17億9065万2千円	17億9261万2千円
	その他特定目的基金	79億8775万7千円	82億 57万6千円
	その他定額運用基金	7億2083万円	7億2083万円
特別会計	国民健康保険基金	3億4479万2千円	6975万2千円
	高額療養費貸付基金	500万円	500万円
	出産資金貸付基金	300万円	300万円
	介護給付費準備基金	4億2392万8千円	4億1037万3千円
	農業集落排水事業基金	1億 663万4千円	7951万4千円
	公共下水道事業基金	538万6千円	538万7千円
	浄化槽整備推進事業基金	483万6千円	357万3千円
	簡易水道事業基金	9204万1千円	9208万1千円
合計		157億4301万6千円	164億8785万5千円

平成24年度 決算



決算特別委員会の様子

地方債 (借金)

一般会計・特別会計

会計名		23年度末現在高	24年度末現在高
一般会計		296億9229万4千円	303億5315万5千円
特別会計	介護保険	1億3000万円	8666万6千円
	農業集落排水	13億3295万2千円	12億7504万1千円
	公共下水道	5億4202万8千円	5億 207万9千円
	浄化槽施設	8137万6千円	7484万1千円
	簡易水道	16億2756万6千円	14億9360万6千円
	上水道	7億8131万4千円	7億7436万円
豊後大野市病院	31億6151万5千円	30億1908万円	
合計		373億4904万5千円	375億7882万8千円



小野委員長

監査委員の意見 厳しさの中にも施策の推進を

本市の平成24年度の一般会計および7特別会計の決算については、いずれも黒字決算であった。

財政運営状況を見る健全化判断比率については、赤字がないため実質赤字比率および連結実質赤字比率の数値はない。また、実質公債費比率は8・9%、将来負担比率についても算出した結果、将来負担に不安はなく、いずれも早期健全化基準内にあり、前年度より数値は改善されている。經常収支比率(87・0%)もわずかであるが前年度より好転しており、財政は健全化の方向にあると認められた。

基金については、一基金が廃止されたが、前年度より7億4483万9千円増加し、164億8785万5千円となっており、将来に向けての努力が見られた。一方、収入については、自主財源が繰越金の減少に

より9億3321万1千円減少している。また、収納率の低下が懸念されている市営住宅使用料については、74・3%の収納率となっており、公平性の観点からも遺憾な事項であり、喫緊の対策を要望する。

企業会計については、上水道事業は当年度純利益を計上しているものの、病院事業は2億83万8千円と大きな損失となっており、その減少に向けた更なる取り組みが必要である。

今後とも将来の市財政の健全性を確保しながら、「豊かな自然と文化を未来につなぐ安らぎ交流都市」を目指し、各種施策を推進されることを希望する。

赤峯和憲代表監査委員



赤峯和憲代表監査委員

総務常任委員会

●職員定数条例の一部改正

市民病院のリハビリ部門や地域医療連携部門などの強化に伴い、病院企業職員の定数を18人増の207人とするものです。

問 理学療法士などの増員計画や目標設定をしているのか。

答 年代別のことも考えながら段階的に職員の増を図り、平成27年度には単年度収支黒字、完成を目指したいと考えています。

また、事務職については全員のプロパー化ではなく、市役所との連携は常に持っていきたいと思えます。

問 リハビリ部門の理学療法士などを充実させながら看護師の定数を据え置く理由は。

答 回復期リハビリテーションは看護師の割当て人数が減りますが、あくまでも施設基準であり、現在入院されている患者は年々高齢化し重度の方が増えるため、看護師の量も必要となってきます。



市民病院のリハビリテーション

【付託案件】

- 督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部改正
- 財政運営の基本指針等に関する条例の制定
- 市税条例の一部改正
- 国民健康保険税条例の一部改正
- 火災予防条例の一部改正

委員会報告

●子ども・子育て会議条例の制定

合議制の会議をつくり、その中で今後の質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保、地域の子ども・子育て支援の充実などを協議し、それらに関する施策の計画を進めるものです。

問 委員15人以内をもって組織するとあり、学識経験のある者や子ども・子育て支援に関する事業に従事する者のほか、市長が必要と認める者となるが、どのような方を対象とするのか。

答 基本的には保護者代表を考慮しており、その他、公募委員なども考えています。

また、全委員のうち女性を半数以上は委嘱していきたいと考えています。

厚生文教常任委員会



通山幼稚園（犬飼町）のスマイルデー

【付託案件】

- 病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（50万円追加）
- 介護保険特別会計補正予算（1億7290万7千円追加）

産業建設常任委員会

●市営住宅条例の一部改正
●特定公共賃貸住宅条例の

一部改正

●まちづくり促進住宅条例の

一部改正

徴収率の向上が見込めるため、市営住宅の管理を管理代行制度に、また特定公共賃貸住宅とまちづくり促進住宅の管理を指定管理者制度により、全ての住宅の管理を大分県住宅供給公社に委託するものです。



市営住宅

問 住民の情報を渡すわけだが、個人情報保護について問題はないか。

答 市個人情報保護条例に基づいて、管理代行および指定管理双方、基本協定書を結び、その中に機密保持、個人情報の取り扱いに係る特記事項などを明記します。

問 費用対効果は。
答 1年経過後、職員1名体制にすれば、若干人件費については下がる見込みです。

【付託案件】

- 市道路線の廃止 (1路線)
- 市道路線の認定 (3路線)
- 上水道特別会計未処分利益剰余金の処分
- 簡易水道特別会計補正予算 (2459万4千円追加)
- TPP交渉参加から撤退を求める請願

あなたの意見や要望



請願・陳情

●TPP交渉参加から撤退を求める請願

「不採択」

TPPは、農林漁業、食の安全、医療制度、保険など国民生活に広く影響を及ぼし、特にISD条項は、国家主権を揺るがしかねない重大な問題を含んでいる。政府は、国益を守るとして、重要農産品5品目を関税撤廃の対象から除外することを確認しているが、交渉で実際に主張するのは明確ではなく、守れる保障はない。さらに政府は、情報開示を約束し、国民的議論の重要性を強調してきたが、交渉に参加するにあたって結んだ保秘契約を盾に、情報の公開を拒否している。国民的議論の不十分さに加え、国益を守る保障がなく、情報すら公開できないTPP交渉は撤退するしかない。

以上のことから、次の事項について、政府関係機関に意見書の提出を求めるものです。

- 1 TPP交渉の内容を国民に開示すること。
- 2 TPP交渉から撤退すること。

地方税財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷などにより、厳しい状況が続いている。こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。

よって、地方交付税の増額による一般財源総額の確保や地方税源の充実確保などが実現されるよう国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

合併算定替終了後の市の普通地方交付税確保を求める意見書

これまで職員数の削減や公共施設の統廃合など行財政改革に取り組んできたが、合併により広域化が進み、周辺部となった旧町村地域では、人口減少に拍車がかかり、小規模集落が増加するなど、地域の疲弊が極めて深刻な状況に直面しており、合併前の地域課題を引き継ぎつつ、多様化した合併後の新たな課題に対応するため、多額の財政需要が生じている

よって、住民サービスを維持し、将来のまちづくりを力強く推進できるよう国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書

地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全などの森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

よって、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築に向けて国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

「山の日」制定を求める意見書

多くの国民の安全で潤いのある生活を支えている森林とその自然を国民の共通の財産として、環境や健康、文化、経済など、日々の生活に深く結びついた山の恵みに感謝するとともに、美しく豊かな自然を守り育て次世代に引き継ぐため、国民意識の向上を促す契機として「山の日」の制定は大変意義あるものと考えている。

よって、祝日「海の日」と同様に「山の日」を早期に制定するよう国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

いずれも全会一致



総務常任委員会

●行政評価制度

札幌市は、平成11年度に事業評価システムを取り入れましたが、現在の形である施策評価と行政評価委員会を導入したのは平成17年度からで、その位置付けは次のとおりです。

① 施策・事業の定期的な診断ツール
② 自己評価・検討課題の提起と予算反映のための自己改善ツール
③ 市民への情報提供ツール

外部評価は、内部評価に客観性や透明性を確保することを目的に、学識経験者や専門家などで構成される「行政評価委員会」と、評価内容に市民の目線や感覚を反映するための「市民参加の取り組み」の二つの視点から行われています。

市民参加の取り組みはワークショップ形式を採用しており、今後も実施手法などを検討しながら継続するそうです。

●移住促進事業

小樽市では、団塊世代などの第2の故郷探しの動きを踏まえ、情報発信と相談体制の整備などに取り組み、大都市圏などからの移住および長期滞在の促進など、人口対策の一環として事業を推進しています。

ワンストップ相談窓口の開設やホームページによる情報発信、調査・研究および実践事業を行うことを目的に設立した「おたる移住・交流促進事業研究会」の活動について研修しました。

今後は、起業希望者や現役世代の誘致に向けたPRを充実させたいとのことでした。



REPORT 視察研修

厚生文教常任委員会

●学力向上の取り組み

秋田市は、公立の小・中学校を対象とした全国学力テストでは毎年トップクラスの成績で、次の4点が主な取り組みです。

① 小・中一貫した考えに立った教育の充実
② 学校訪問（計画訪問・要請訪問）での指導
③ 教職員研修
④ 学力調査などの活用

系統的、発展的な指導計画のもと、発達の段階に応じたきめ細かな学習指導や生徒指導、生き方指導などについて、小・中学校が連携して教育活動を推進していくことが大切であり、成果として小学生が

中学校の学習や生活を体験的に学ぶことができ、中1ギャップの解消ができたことや、授業力向上の視点から目指すべき方向と課題を明らかにすることができたということです。

●がん検診受診率向上の取り組み

酒田市は、平成16年度より市民健康講座や地区がん予防教室、市報、地元FMラジオでの受診勧奨を行い、また、検診案内や申込方法を改善し、徐々にではあるが受診率が向上している。

働いている方が出勤前などに短時間で受診できる早朝クイック検診の実施や、子育て中の女性のために託児サービスを設け、受診しやすい環境整備も図っている。

今後も、がんの早期発見・早期治療や食生活の改善、医療費の抑制など「健康で元気に暮らせるまちづくり」に取り組むとのことでした。



産業建設常任委員会

● 飛騨河合飛騨牛繁殖センター

飛騨河合飛騨牛繁殖センターは、高齢化により畜産農家の減少や素牛不足が危惧されたため、平成21年に国の事業で完成し、市内の畜産農家で組織する「農事組合法人飛騨かわい牧場」が指定管理している。平成25年には繁殖牛206頭、飼育180頭の子牛を出荷し、全てを市内の肥育農家へ提供し、飛騨牛のブランドを守っている。

建設にあたり畜産公害を危惧した地元住民から反対があったが、乳酸菌飼料を与えることで乳酸菌が悪臭の一つであるアンモニアを生成する有害微生物や病原性微生物の活動を抑え、糞の発酵・分解を促進することでアンモニア臭も低減された。

この乳酸菌入り堆肥は販売しており、農家からは野菜が甘くなるなど好評であるとのこと。

● 猪鹿庁の取り組み

NPPO法人メタセコイアの森の仲間たちの「猪鹿庁」の取り組みは、総勢6名で警視庁をモチーフとして衛生管理課や研究課、山育課、捜査一課、広報課、ジビエ課を設置しており、猟師の6次産業化や今の鳥獣害対策について新しい取り組みを実行し、それを提案していきたいとのこと。

また、この他にも2次産業として、安心安全な肉を提供し料理教室を行いジビエ料理の普及を目指し、3次産業として山歩きツアーや解体ショーなどを行いファンを増やしていくとのこと。



※ジビエ=狩猟によって、食材として捕獲された野生の鳥獣。

今後のまちづくりや議会運営に生かします。

議会活性化委員会

● 行政評価システム

合志市は、平成18年の合併と同時に行政評価システムを導入しており、総合計画との連動を図るとしています。

評価としては、「施策評価」と「事務事業評価」を行っており、評価については、部・課長級による内部評価を行った後、政策推進本部での二次評価と併せて、市議会および市民による総合政策審議会での外部評価を行います。

事務事業評価については、担当者が行う内部評価になります。



● 議会による事務事業評価の取り組み

大分市議会は、各分科会(常任委員会)で3事務事業を選定し、6月定例会で執行部に通知します。

9月定例会で執行部からの評価シート提出および説明を受け、評価改善提案などまでの議論を行い、分科会の合意形成を図ります。評価結果は決算審査特別委員会委員長報告に含め報告します。それを受けて、執行部は改善などを検討し、対応状況および予算編成への反映などを議会に報告します。

これらを検証しながら翌年の事務事業に反映をしていくという流れです。また、市では外部評価委員会での外部評価も行っています。

内発的産業振興は可能か

～資源の循環へと結びつく手法で実施～



あか みね てる ひろ
赤 峰 映 洋

質

市内に今ある財産や資材、または人材を大いに活用して、産業を掘り起こせないか。

答

市長

私たちが現有している地域資源を最大限、有効に使うことであり、それにより消耗ではなく、資源の循環へと結びつく手法で実施することにより、このまちの未来が切り開かれていくものであります。

質

施策を推進するリーダーとなる人づくりは、

答

市長

それぞれの分野での人材育成が不可欠であり、農業分野ではインキュベーション事業での担い手や認定農業者などの人材育成、観光分野では、その受け皿となる組織の再編や農家民泊の拡大・充実などが必要で、協働によるまちづくりの実現のため、地域コミュニティの運営を担う人材の養成も職員の研修とともに実施していきたいと思えます。

住民・議会・行政がそれぞれの役割を果たしながら、協働の取り組みによるまちづくりができることを期待し、地域振興を実践していきます。

質

20年あまり放置した状態だが、有効活用の計画はあるのか。

答

財政課長

太陽光発電施設の設置箇所として検討しましたが、洪水に伴う危険箇所という観点などを考慮し、計画を断念したところです。
今後は、洪水による大野川水位の上昇時に内水を受け止める調整池としての役割を担う場所となることから、大野川河川改修事業の計画や詳細設計、事業展開を見ながら慎重に対応していきます。

質

近隣住民との橋渡しをするのは、どこか。

答

建設課長

建設課と犬飼支所で担当しています。

旧犬飼小学校跡地は、
近隣住民の意見を尊重し有効活用を
大野川河川改修の事業展開を見ながら対応



旧犬飼小学校跡地

※その他の質問
・自主財源確保の取
り組みについて

※ 協働＝市民、事業者、行政、議会などが互いに尊重しながら協力すること。



かわのゆうじ
川野優治

太陽光発電のリスクは

～全損というリスクは少ない～

質

住宅用ソーラーパネルと異なり、地上に設置されるソーラーパネルは、後ろからの風（北風）には弱く、超大型台風が襲来すれば壊滅的な被害がでることが危惧されるが、どのように対応するのか。

答

環境衛生課長

損害保険に入る予定ですが、ある保険会社の例では被害物件の価格の5割ぐらいしか補てんされないという例が提示されていましたので、内容については今後、検討していきます。

質

* 太陽電池モジュールの出力は、10年で1割くらい低下すると言われていたが、この点をどう認識しているか。

答

環境衛生課長

種類やメーカーによって違いもあり、また使用環境などによっても異なりますが、他の発電施設に比べて稼働部がないことから、経年劣化などが少ないと言われています。

しかし、紫外線などで太陽光モジュールに使用している樹脂が劣化したり、表面に付着した油分やしつこい汚れが原因で、発電効率が落ちることが考えられるため、表面の清掃など維持管理に努め、少しでも発電効率などが持続できるための対策を行っていきます。

これからのごみ処理は

～他の自治体や民間業者と連携～

質

本市にはごみの最終処分場がなく、市民は将来に大きな不安を抱えている。

今後のごみの最終処分は、どのようにするのか。

質

国がごみ処理の広域化の方針を打ち出しているが、本市のビジョンは。

答

環境衛生課長

県が広域化を6ブロックに分けており、本市については佐伯市と一緒の県南大野ブロックで、県の指導に基づいて対応していきたいと考えています。

答

環境衛生課長

今年度中に新たな受入先を選定しなければなりません。県北にある業者の紹介を受けており、今後は現地視察や最終処分場がある自治体と協議を重ねながら、適切な受入先を選定していきます。



豊後大野市清掃センター

※ 太陽電池モジュール=太陽の光エネルギーを電気に変換する装置。

定住対策は、さらなる促進を

～定住促進会議の中で検討～



こうじなふみひろ
神志那 文 寛

質

合併以降、市の人口は約3900人減少し、高齢化率も38%を超え、地域には空き家が増えており、だからこそ、市が行う定住対策には多くの市民が関心を寄せている。

定住促進住宅補助事業について、どのように総括しているか。

また、今後はどのような取り組みを考えているか。

答

市長

平成17年3月以降、申請された件数は441件で、そのうち転入者で利用された方は55件で、割合は12%と低い数値です。

今後は、市外から転入される方への住宅対策の検討が必要と考えています。

今後の定住対策の取り組みについては、定住に関係する庁内各部署の代表者で構成する定住促進会議を6月に発足させ、施策検討を行っているところですが、今後、定住促進住宅の施策の一つとして、オリジナル住宅に関する検討委員会を設置し、実現化の可能性について協議を進めていきます。

質

市長

竹田市が子育て定住促進住宅を設置し、祖峰小学校の4年と5年の複式学級の解消につながった。

この例にならない、市営住宅に子育て世代を市外から迎える施策を行うってはどうか。

答

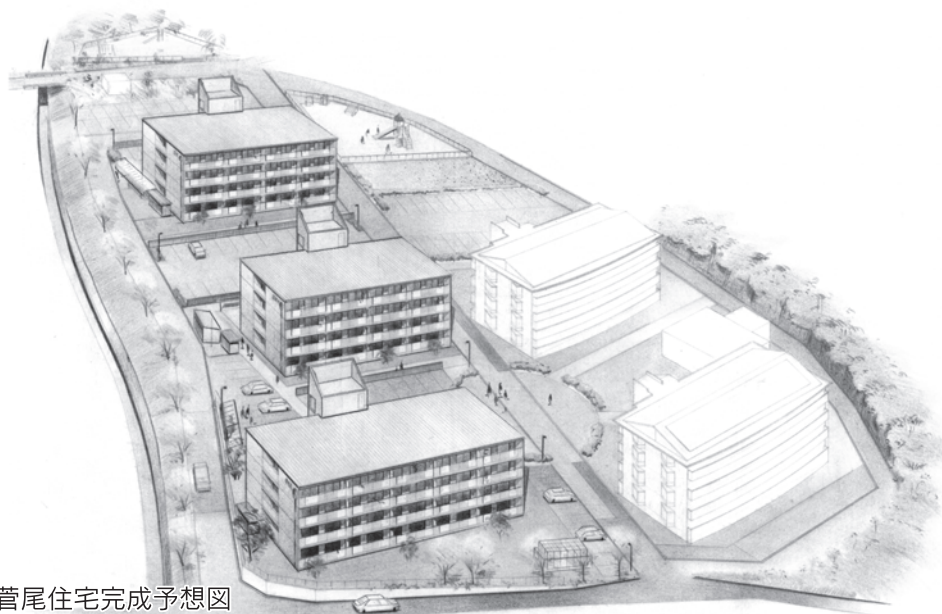
市長

市外在住者に限定した施策はありませんが、公営住宅では子育て世代への優遇措置として、中学生以下が同居する世帯の同居資格の収入月額を緩和しています。

また、募集を行う公営住宅の一部に子育て世代の優先枠を設けることも認められており、これから着手する菅尾住宅2期工事の建設16戸から、建替えによる入居7戸を除く9戸の新規募集のうち5戸を子育て世代優先枠とする予定です。

また、公営住宅法以外の市営住宅につきましては、今後、定住促進

進会議の中で検討していきます。



菅尾住宅完成予想図

※ オリジナル住宅=本市独自の設計による格安住宅。



え とう たつ や
衛 藤 竜 哉

市は電気料金を いくら支払っているのか

～24年度で3億6642万3千円～

質

全国の電力会社が、代替の火力発電などの原材料費の高騰により、電気料金を値上げしており、この影響は国民全体に大きな負担を与えている。
本市も新庁舎ができ、光熱費の経費がかさんでいるが、現状はどうなのか。

答

財政課長

新庁舎が契約している業務用電力Aは、基本料金は変わりませんが、夏季の電力量料金が1キロワット当たり1・74円から1・78円の幅で値上げとなりました。
本庁舎などの事業所の基本料金は、瞬間最大使用電力で決まるため、短時間に使用する電力を抑制する必要があります。
まずは、節電の徹底を図りながら電気料金をはじめとする光熱水費の抑制に取り組んでいきます。

質

緒方町で世帯数600戸を超えた大きな範囲での断水があった。早期に老朽化している水道管を交換するなどの事業を行うべきと思うが市の考えは。

答

市長

配水池への補水のため、日本水道協会大分支部に要請を行い、3市から3台の給水車の応援をいただき、同時に、漏水箇所の調査を行い修復するとともに、断水地区への給水作業などを実施しました。



馬場第1配水池

これからは、管路図の正確なデータ化の整備を行う予定です。

また、給水車の購入を視野に入れ検討していきます。

飲料水は安全・安心に管理され、供給されているのか
～簡易水道事業の健全な運営に努める～

※ 業務用電力A = 官公庁や病院、ホテルなどが契約する標準的な契約種別。

武道必修化の成果と課題は

～あいさつや礼儀作法は
意義ある体験学習だと認識～



おのゆうじ
小野 勇 治

質

運動欲求が高く、多
感な中学校期の武道必
修化は、日本人の自覚
と誇りを身に付ける人
づくりはどう期待され
るのか。

答

教育長

伝統や文化の尊重と、
身を守るための危険回
避の体力を高めるなど
の運動の特性や成り立
ちを学ぶことが目的だ
と解釈していますし、
授業を進める上での重
点的な指導目標である
と考えています。



今後は武道の精神を
生かした指導はもちろ
んですが、道徳や人権
教育を通し日常的に豊
かな心の醸成に向けて
教育実践を続け、学校
と地域と家庭で力を合
わせ、礼儀作法を身に
付けることや、思いや
りのある子どもたちを
育てることを通し、優
しいまちづくりにつな
げていきます。

どうする災害対応

～防災・減災体制の強化に努める～

質

災害時の備蓄は、ど
のような災害を想定し、
何をどこに、どのよう
に準備しているのか。

答

市長

非常食や水のほか、
毛布、トイレ、発電機、
室内テントなどの防災
資機材を購入しており、
その中で保存期限があ
る食料品を一度に大量
に整備することは効率
的でなく、毎年計画的
に整備しており、保存
期限が残り1年を切つ
たものは、自主防災組
織などの炊き出し訓
練の物資として支援
しています。

備蓄品の種類につい
ては、東日本震災の
教訓から、今後は高齢
者、子ども、女性の視
点に立った品物の確保
に努めるほか、協定業
者を増やし、流通備蓄
の拡大を図りたいと考
えています。



千歳支所に保管している防災資機材



あさ くら ひで やす
朝 倉 秀 康

コミュニティバスを 利用できない地域への対応は

～狭い道路でも
運行できる車両を検討～

質

コミュニティバスを利用できない地域の交通弱者は、病院や買い物に行くのに週に1度でいいから利用したいとのニーズがあるが。

答

まちづくり推進課長

現在、朝地町のコミュニティバスは、スクールバスとして運行している車両の空き時間を利用して運行を行っています。この車両は26人乗りで少し車両が大きいので、狭い道路では車両との離合や脱輪などの事故の危険性を伴うことから、



道路の狭い所では運行していない状況です。そこで、昨年度朝地小学校へ15人乗りのスクールバスを購入したので、教育委員会と協議し、コミュニティバスとしての利用が可能であれば、要望をいただいた地区の運行ができないか検討します。

観光協会には体制強化が必要

～経営基盤の確立に向け、
営業活動なども検討～

質

本市の観光協会は、合併時の7町の行事がそのまま持ち込まれ、197件の行事をこなしている。

しかし、その体制組織は9年たった今でも変わらず、体制強化が必要と思うが。

答

市長

観光協会や商工会と協力し、「豊後大野市ツーリズム協会」の立ち上げについて、経営基盤の確立に向け、会員の負担金の在り方や旅行社としての営業活動なども視野に入れ、検討していきます。

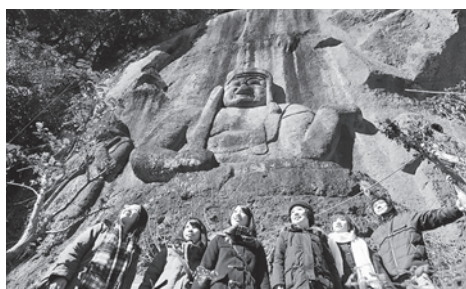
質

※九州オルレ奥豊後コースの対応は。

答

市長

昨年1年間で5232人が訪れており、九州内にある8つのオルレコースの中で奥豊後コースが一番の人気があります。



普光寺の磨崖仏

このコースの保全・整備については、おもてなしも含め、観光ボランティアガイドの会である「朝地あそび会」を中心に、多くの地域の方々にご協力をいただいているところです。



※その他の質問
・中九州横断道路の竹田インター開通後の対策について

※九州オルレ奥豊後コース＝JR朝地駅を起点とし、用作公園や普光寺、竹田市の岡城址などを巡りながらJR豊後竹田駅へと歩く自然と歴史の調和した約12kmのコース。

後期基本計画の策定は

～指標および重点施策を見直した～



うち だ とし かず
内 田 俊 和

質 基本施策の方向性や目標などを再構築した内容となつているが、8つの政策目標を実現するために、前期基本計画の達成状況や評価点はどうか。

答 市長 前期基本計画においては、目標の達成度を測る指標が72項目あり、達成状況は30項目で、41・7%の達成率となつています。評価点については、事務事業評価シートと整合性を図り作成していますので、事務事業評価で評価されたことが基本計画の評価となります。

後期基本計画の策定については、公募市民で構成された「まちづくり市民会議」や「市総合計画策定審議会」、「市議会全員協議会」などで審議をしていたが、指標および重点施策の見直しを行い、最終的に平成23年度から平成27年度までの後期基本計画を策定したところです。

食育の推進は

～関係団体と連携しながら推進する～

質

食育推進を施政方針の中で述べているが、いつ、何課で、誰を、どのように、どうするために推進するのか。また、食育を推進する課は、まちまちに推進をするのか。

答 市民生活課長

食育推進の主管課である市民生活課健康推進室において、平成21年度から平成25年度までの5年間を計画期間とする第1次市食育推進計画を策定しました。これまで家庭、保育所、幼稚園、学校、地域などで行われてきた取り組みを連携させ、関係部署が共通認識の上で横断的な推進体制を取り、関係する団体

と連携しながら事業を進めることとし、主な事業としては、健康料理教室や食育講演会の開催、食育アンケート調査、食育標語の募集などを行ってきました。平成25年度は、第2次食育推進計画策定の年であり、課題などを整理しながらよりよい計画の策定に取り組んでいきます。



中学生などを対象にした食育講演会



ひろまさ とうま 衛藤 正宏

まちづくりの主体は市民

～情報公開を推進～

質

介護保険料や国民健康保険、行財政改革など多くの問題を抱えている。

市長のリーダーシップを発揮するために、市民の意見や諸問題の情報収集、情報発信をどのように構築するのか。

答

市長

地域における「協働による取り組み」は、各地域での諸問題を的確に把握し、問題解決に向けて熟議することが必要となります。

そのため、市民は市政に関する情報を知り、権利を有するとともに、行政は市政に関する情報について、市民との共有を図るため、市民の知る権利を保障し、開かれた自治体として情報の公開を推進しなければなりません。「協働によるまちづくり」においては、市民の皆さまへの情報提供ならびに共有化を図ることは、一番重要な柱となるものでありますので、今後はあらゆる機会や情報伝達媒体を利用して取り組んでいきたいと思っております。

どうなる豊後大野市の農業

～安全・安心な豊後大野ブランドの確立に向け取り組む～

質

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）に加盟することによって、本市の農業はどのような影響を受けるのか。また、市としては今後、どう取り組むのか。

答

農業振興課長

本市で試算してみますと、平成20年発表の農林水産統計を基にした影響額は、米については9億1千万円の減少、畜産については20億3千万円の減少で、特に米と畜産への影響が深刻な状況です。

また、交渉に参加しても詳しい情報が開示されないことから、現時点では正確な情報に基づき具体的な影響を把握することが難しく、対策も示せないという状況で、TPPと今後の本市における農業のあり方について、しっかり議論することが必要と考えています。



財政収支の見通しは

～歳出を徹底的に見直す～



よし なり あき よし
みや 成 昭 義
宮 成 昭 義

質

豊後大野市の財政状況について、以下の3点を伺う。

- ①これまでの決算にみる財政状況は。
- ②地方交付税の仕組みと本市での実態は。
- ③今後の財政収支の見通しは。

答

市長

①歳入のうち、市税については年々減少傾向にあり、近年の雇用、経済情勢の悪化による表れと思われる。

市債については学校耐震化、新庁舎・新消防庁舎建設で年々増加

傾向にありました。

歳出のうち、人件費、公債費は行財政改革の取り組みにより減少していますが、扶助費は増加傾向にあります。

②地方交付税は、普通交付税と特別交付税の2種類あります。

本市への交付状況を見ると、普通交付税は平成22年度以降122億円から123億円で、特別交付税は毎年10億円前後で推移しており、地方交付税については現在まで安定した交付が継続しています。

③将来の豊後大野市を見据えて行財政改革の取り組みをさらに進め、歳出を徹底的に見直し、財政基盤の強化に努めていかなければなりません。

さらに、市民の立場から公平性の確保と必要性を検討するとともに、財源の効率的配分を行う必要があると考えます。

スポーツ施設での一括指定管理は可能か

～請け負う側は厳しい～



指定管理の大原総合体育館

質

公共施設の見直しについては、平成23年5月に第3次公表がなされ、322施設の見直しが公表された。

その中で、スポーツ関連施設は7町それぞれに点在する施設にもかかわらず、一括指定管理となっているが、その取り組みは。

答

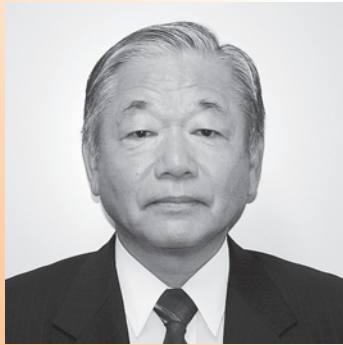
財政課長

公共施設の見直しが行財政改革の鍵であり、これまで65施設を見直し、スポーツ関連施設は1施設のみです。

今後は、地域がより主体的に運営ができるような具体的な取り組みについて協議を進めていきます。

第3次公表＝これまで未公表としていた、市民生活に大きな影響を及ぼすと思われる72施設を加え、合計322施設の方向性を示したものの。

監査委員の選任



ます なが たか のり

益永孝則氏

【千歳町柴山】

任期 自：平成25年8月18日
至：平成29年8月17日

人事案件

各議員の議案に対する賛否の状況

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 小野泰秀議員は議長職のため表決権はありません。

件名	議員名	議決の結果	議決月日	緑政会					清風クラブ					市民クラブ					神志那文寛			
				首藤正光	小野順一	長野健児	沓掛義範	衛藤正宏	内田俊和	小野勇治	川野優治	高山豊吉	佐藤辰己	渡辺一文	生野照雄	宮成寿男	佐藤徳宣	衛藤竜哉		恵藤千代子	宮成昭義	朝倉秀康
損害賠償の額を定めることについて(市民病院)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計補正予算(第2号)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副市長の選任		不同意	7月29日	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
監査委員の選任		同意	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与の特例減額に関する条例の制定		可決	7月29日	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
財産の取得(水槽付消防ポンプ自動車)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(小型動力ポンプ付き積載車：4台)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

初めての議会報告会を開催

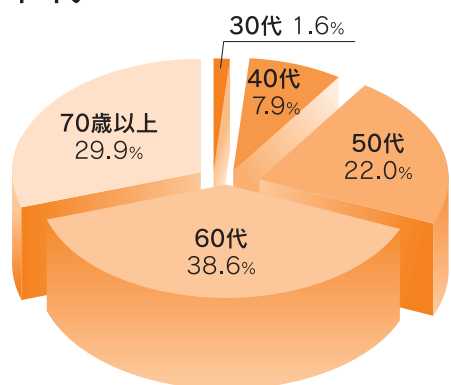


8月18日から27日にかけて第1回市議会報告会を8会場で開催しました。この取り組みは議会の活性化の一環で、「開かれた議会」の実現を目指し取り組んだものです。全議員22人が2班に分かれ、6月定例会の審議内容と議会改革の取り組みなどについて報告を行いました。

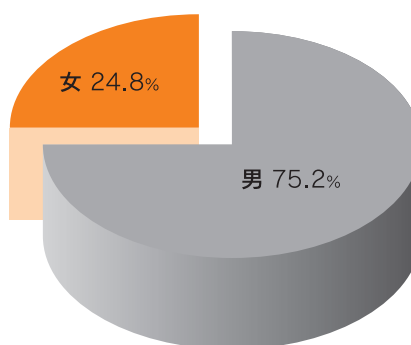
8会場で、延べ143人の市民の皆さまにご参加をいただき、活発な質疑や意見交換が行われました。そこで、主な質疑・回答、アンケートの結果について、ご紹介します。

開催日時	開催場所	開催日時	開催場所
8月18日（日）午後2時～	中央公民館	8月21日（水）午後7時～	朝地公民館
8月18日（日）午後7時～	中央公民館	8月22日（木）午後7時～	緒方公民館
8月19日（月）午後7時～	千歳支所	8月26日（月）午後7時～	犬飼公民館
8月20日（火）午後7時～	隣保館	8月27日（火）午後7時～	神楽会館

年代



性別



● アンケート結果

● 質疑応答

問 コミュニティバスの利用者は非常に少ない。運行経費は国、県、市で運営されているということだが、今後どう維持管理していくのか。

答 住民福祉の上で重要ですが、利用率の低い所もあります。来年の運行については、市民の皆さまの要望や運行の現状により、今後検討させてもらうということです。

問 まちづくり基本条例の制定に対する附帯決議について、市民の責務を附帯するとは、どのような意味か。

答 住宅使用料などの未納額が年々増大している状況を鑑み、市民には税や使用料について支払う義務があり、そのことについて条例に定めるように求めたものです。

問 今後合併特例がなくなってくる。市民に対するサービス低下について議会はどうか考えているのか。

答 議会としても、国に交付

税の削減は少し引き延しをするとか、別な形で交付するよう、9月議会で議会の同意を得て、国へ意見書を提出する考えです。

問 太陽光発電事業は、借金で事業費をまかなうのか。

答 市の貯金である公共施設整備基金から一旦繰り出して、発電収入をもって、基金に戻すということです。

問 議員定数22人では多いと思う。議員削減を検討していただきたい。

答 いろんな議論をしながら22人としました。今後も議会内で、議員定数については協議をしていきます。

問 政務活動費については、地方交付税が削減され、職員の給料をカットしている状況で、政務活動費を出すのは厳しいのではないか。

答 政務活動費は支給していません。今後の調査、研究課題となつている段階であります。

問 議会基本条例を今後発展させるために、条例改正などを議会活性化委員会で協議していくのか。

答 議会の活性化を継続的に行っていくために設置してあります。この議会報告会も調査事項です。

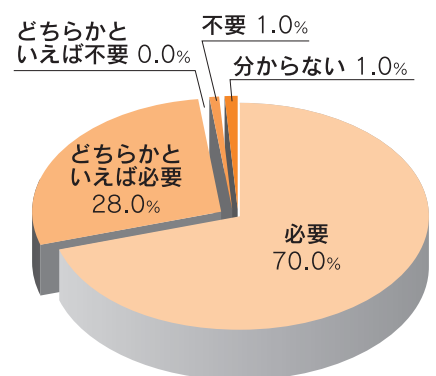
問 これから先、議会報告会をどういうふうと考えているのか。議会報告会を、対市民を中心に、こういう意見の場、学習の場として、とつていただければ、また参加したい。

答 議会基本条例に基づいて実施していますが、充実した取り組みとなるよう協議します。

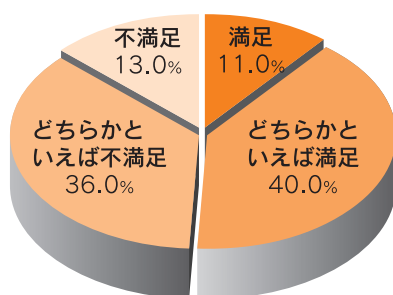
問 議会だよりで、議員の質問について、どういう背景があつて、こういう質問をされたか分かりづらい質問があります。もう少し詳しく掲載してもらいたい。

答 予算や字数の制約もありますが、謙虚に受け止めて、今後検討していきたい。

議会報告会の試みをどのように考えますか。



議会や議員の活動について満足していますか。



市民の皆さまから出された意見は、今後の議会活動に生かしたいと考えております。

なお、9月議会の本会議や委員会では、市民の皆さまから出された意見に関連して、各議員から活発な質疑が行われました。

もっときらめく川に…

私の家から下へぐんぐん進んだ所に、大野川があります。朝、登校中に大野川の上を私たちは通ります。その時の川は、朝日にてらされてキラキラと光りかがやき、とてもキレイです。それを見ると、私は「朝だなあ」と思います。

きらめいていて、じまんの川ですが、ちょっと気になることがあります。それは、川のゴミです。おかしなふくろや何かの箱…。もっとひどい所は、大きなおもちゃが捨ててあったそうです。せつかくきらめいているのに、何だかざんねんです。ゴミを見つけたのに拾わないのもざんねんだけど、捨てちゃいけないとわかっているのに捨てるのは、もっとざんねんだと思います。川は大きなゴミ箱ではありません。生き物たちのすみかであり、私たちにとってのふれあいの場でもあります。ポイッと捨てられたゴミだけではなく、この前の洪水で流れてきたゴミもあります。

まず、川のゴミ拾いからゴミを減らしていく事を提案します。



百枝小学校 6年

ごとう もえ
後藤 萌絵

輝く犬飼町！



犬飼中学校 3年

ごとう あい
後藤 愛香

みなさんは、犬飼町で毎月第一土曜日に行われている「小さな花火大会」を知っていますか。この小さな花火大会は、犬飼町を活気づけるために始まりました。

花火といえば夏のイメージが強いですが、犬飼町では一年中、花火を見ることができます。わずか10分程度ですが、この花火を見ると私は、今月も自分らしく頑張ろうと元気がもらえます。この10分間の中にはたくさんの感動が詰まっているのです。

私は、この活動をもっと豊後大野市全体に広めていくべきだと思います。それは、この小さな花火大会がずっと続いていくために、とても重要だと思うからです。犬飼町を「花火の町」というイメージを持ってもらえることで、犬飼町がどんどん活気づきます。私は、もっと多くの人にこの活動を知ってもらい、犬飼町の良さをアピールしていきたいです。

みなさんも、もし第一土曜日の夜に犬飼町を通ったら、夜空を見上げてみてください。

広報編集特別委員会
委員長 佐藤 徳宣
副委員長 脊掛 義範
委員 朝倉 秀康
委員 内田 俊和
委員 小野 勇治
委員 赤峰 映洋

議会を傍聴してみませんか？

次回12月定例会は、12月3日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。 TEL 0974-22-1001
お気軽に議会事務局にお尋ねください。 市内無料電話 9-22-1001